

天然繊維カーテン ご使用のしおり

このたびは natusobiku のカーテンをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
愛着を持って長くご使用いただけるよう、留意点などご紹介いたします。

① 繊維は収縮します

天然繊維のカーテンは日々の温度や湿度などの環境によって伸縮があり、お洗濯の際には大きく縮みが発生します。生地と使用環境により異なりますが、おおよそ1～3%程度の縮みが起こります。これは原料が100%自然由来の素材だからこそ起こる、味わい深い素材の特徴としてあらかじめご了承ください。

② 普段のお手入れ

カーテンの汚れの原因は、空気中のほこり、たばこのヤニ、台所での煙など時間がたつほど落ちにくくなりますので、普段からのお手入れが望まれます。化学繊維のような静電気がおきにくいいため、ほこりがつきにくい素材です。布団たたきの要領でほこりを払ったり、布地の表面に掃除機をかけたり、部屋のお掃除と合わせて気を配って頂けると長く快適にお使い頂けます。

③ お洗濯について

リネンなどの天然繊維はお手入れが大変なのではというイメージがありますが、実は家庭でも気軽に洗濯できます。お洗濯により起こる生地の色合いや、風合いの変化もお楽しみください。目安として2年に1度のお洗濯で充分です。その際にいくつか気を付けたいポイントがありますので、裏面をご確認ください。

ご家庭でのお洗濯

<洗濯>

ご家庭の洗濯機を使用する際には、カーテンはフックを外して下さい。洗濯ネットに入れ、中性洗剤を使用し、手洗いコースで洗って下さい。基本的にほとんどの生地で洗濯機の使用が可能ですが、なかにはデリケートな生地もございますので、なるべく手洗いをおすすめします。

漂白剤や柔軟剤は、繊維が傷んでしまったり、毛羽立ちの原因となる恐れがございますので、ご使用をお控えください。また、蛍光増白剤入りの洗剤は色抜けしやすく風合いを損なうので、ご使用をお控えください。

<乾燥>

乾燥機の使用はお避け下さい。脱水は30秒程度を目安とし、干す際にはしわを適度に伸ばして下さい。カーテンは形をしっかりと整えて、カーテンレールに吊り干しをして乾かして下さい。布の自重により細かいしわが多少目立たなくなります。

<アイロン>

アイロンがけする際には、裏側から半乾きの状態で生地を引っ張りながら生地目を整えてください。もし乾いてしまったらたっぷり霧を吹いてから、当て布をしてアイロンをかけてください。温度は中温～高温を目安にして下さい。

アイロンがけをされない方は、半乾きの状態で形を整えてカーテンレールに吊るして乾かして下さい。

クリーニング

ドライクリーニング、またはお近くのクリーニング店にご相談ください。

カーテンは常時日光にさらされるため、色あせや生地の劣化が進みやすくなります。長期間使用いただいた製品は、より慎重なお取り扱いをお願いいたします。

n a t s u s o b i k u

i n t e r i o r t e x t i l e

<http://www.natsusobiku.jp>